

## 単元名 あきをたのしもう

配当時間 4時間

- 単元の目標 (1) いろいろな人々が公園を利用していることや、自然を利用したり遊ぶ物を作ったりすることの楽しさに気付くことができる。
- (2) 遊び方を工夫したり、自分が楽しんだ遊びや感じ取った自然の様子を考えたり、表現したりすることができる。
- (3) 四季の移り変わりに関心を持ち、自然や人々と関わりながら季節に応じた遊びを楽しもうとする。

## 標準的な展開例

01060204\_001

【準備等】記録カード、収集用の袋、葉を並べるための紙、デジタルカメラ 等

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 校庭で秋見付けをし、自然や人々の様子などで変わってきている点について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○秋について知っていることやイメージしたことを話したり、秋の自然で楽しめる遊びを考えたりすることを通して学習の見通しをもつ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・涼しくなってきました。</li> <li>・木の葉っぱが緑から赤や黄色に変わります。</li> <li>・落ち葉のシャワーで遊んでみたい。</li> </ul> </li> </ul> <p>★秋見付けをしよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校庭で秋見付けをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドングリを見付けたよ。</li> <li>・地面には茶色い葉っぱがいっぱい落ちているね。</li> </ul> </li> <li>○見付けた秋を伝え合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドングリを見付けました。3種類見付けることができました。</li> <li>・教科書を見たら、ぼくが集めた葉っぱは柿の葉っぱということが分かりました。赤や橙、茶色がありました。</li> </ul> </li> </ul> <p>2～3 校庭で木の葉や木の実を使って楽しく遊ぶ。</p> <p>★秋とたっぷり遊ぼう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○校庭に出て、秋と楽しく遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の実を拾おう。</li> <li>・落ち葉はどんな音がするのかな。</li> <li>・用務員さんが校庭の掃除をしてくれているね。挨拶をしよう。</li> </ul> </li> </ul> <p>4 秋の自然で遊んだことを振り返る。</p> <p>★見付けた秋を紹介しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○拾った物を見せ合う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな葉っぱに穴を空けてお面にしたよ。</li> <li>・もみじをたくさん並べたよ。少しずつ色や形が違っていいよ。</li> </ul> </li> <li>○遊んだことや拾った物を振り返り、気付いたことなどを記録カードにかく。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・クヌギの木のドングリは、帽子の形がおもしろいです。</li> <li>・落ち葉の中でたくさん遊んだよ。ドングリをたくさん集めたよ。こまを作ってみたい。</li> <li>・落ち葉の布団に寝転がりました。いろいろな色や形の落ち葉がありました。ガサガサやパリパリという音がしました。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教師は、事前にドングリや落ち葉を集めておくとうい。</li> <li>・校外に出て公園に行くことも考えられる。その際は、春に行った公園に出向き、季節の違いを見付けさせる。</li> <li>・教科書P. 58～59を見て、秋の自然で遊んでいる子どもの写真に注目させ、季節の変化やどんな遊びができるか想像させる。</li> <li>・しゃがんだり、寝転がったりするなど、目線の高さを変えて観察している児童を称賛し、全体に広げる。</li> <li>・教科書P. 62～63を見て、校庭で見付けたものの名前を確認させたり大きさを比べさせたりしてもよい。</li> </ul> <p>【評】校庭での秋見付けを通して「思考・判断・表現」を評価し、単元を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・拾った秋の実を入れる袋を児童に用意させる</li> <li>・校外に出て歩く際には、交通安全に気を付けて歩くことを確認する。</li> <li>・事前に教科書P. 60～61を見て、もっと秋の自然で遊んでみたいという児童の意欲を高める</li> <li>・落ち葉を踏みしめたり、投げ合ったりしてその感触を楽しむなどの遊びに十分に浸らせ、遊び自体の面白さに気付かせる。</li> </ul> <p>【評】秋の自然で遊ぶ活動を通して「知識・技能」「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教室掲示用で、葉の違いや色の変化について整理できるよう葉を並べるための紙を用意しておく。紙に植物の名前や様子などを書き込んでおくとうい。</li> <li>・拾った秋の自然物を机に並べさせ、自由に見せ合えるようにしておく。</li> <li>・秋の自然や落ち葉や木の実のもつ特徴や、諸感覚を用いて秋の自然と触れ合ったことなどを書かせる。</li> </ul> <p>【評】記録カードを通して「思考・判断・表現」を評価する。</p>

## 【 備 考 】